

みんないNEWS

2018
Spring
Vol.69

日本民営 55 周年記念号
The 55th anniversary

日本民営の未来を見つめる座談会



前列左から 大蔵祐子、藤本里海、古賀道、茂呂和子、後列左から 渡邊義弘、高梨拡、鳥居良太、木村宏之（敬称略）

日本民営は 1963 年に「家政婦さんや所長さんのために教育を、研修を……」との想いで創立してから、はや 55 年を迎えました。小さいながら、とても充実してまとまっている団体ではないでしょうか。風薫る春の日に、代々木において、新しい時代を担う準会員有志を中心に「日本民営の未来」をふまえて語り合っていました。



日本民営看護家政連合会
理事長 藤本 里海

ごあいさつ

藤本 日本民営の会員をベースにして、その跡継ぎの方たちを育成しよう準会員制度を作ってから 2 年が経ちます。

労働力の需給調整には派遣などいろいろなかたちがありますが、有料職業紹介の分野としては、私たち看護師・家政婦（夫）の分野が中心ではないかと私は認識しています。

日本民営の未来を見つめる座談会



野沢サービス 紹介責任者
茂呂 和子



(株) 美徳介護サービス
大蔵 祐子



日本民営を発展させるためには、それぞれの会長さんが築いてきた長い歴史を時代に合ったもの、未来を見据えたものにするために、準会員を育てたいという思いが強くなりました。

準会員制度では、意見交換をして前に進め、先輩が築いてくれた有料の職業紹介を引き継ぐ。この制度で「さすが日本民営だ」という団体にしたい、小さくても、ゆくゆくは業界の中心になっていくとの理想をもって、レベルアップし、さらに大きくしたいと考えています。

引き継いだ紹介事業を発展させるために

茂呂 「野沢サービス」は母が代表ですが、体調不良のため、今はほぼ私に任せられています。何か新しい事業内容をと考えていますが、まだ、模索中です。

紹介所は私で3代目になります。地元での歴史は長いため、うまく引き継いでいかなければと思っています。いまホームページを兄の介護保険会社とともに制作中で、アップするところです。

大蔵 大正時代初めにあつ旋所としてできたたいへん古い歴史をもつ「美徳介護サービス」は、病人のお世話を中心にして広くやってきましたが、病院の仕事はだんだん少なくなってきました。

紹介事業をやっていた母が倒れてから7年が経ちます。母が主でやっていた仕事なので、引き継いだ私自身はまだ腹が据わっていないところがあります。

今のところ、営業などは私自身きちんとできていなくて低空飛行のところがあります。紹介事業のホームページは作りたいと思っています。今後の営業をどうしたらいいかと今は探っている状態ですから、皆さまのお話をお聞きして参考にしたいと思っています。

木村 母が北区に紹介所を開業してから50年余り事業をしていますから、北区では「宝ケアさんね」と知られています。

今はこじんまりした規模で、昔に比べると求人も求職も少なくなっている状況でこれで終わらせたくないし、必要だと思っています。

介護保険で生活援助が抑えられる傾向ですが、介護保険事業と紹介業を併用していくつもりです。介護保険に代わるものとして、今後は家政婦（夫）が必要となってくると思います。家政婦（夫）は高齢化してきていますが、家政婦（夫）の存在意義はあると思います。

とにかく、若い働く人を増やしたい。今後、ケアマネへ家政婦（夫）のことを周知させて、介護保険と連携してやっていけたらと考えています。

高梨 ケア・シーンは介護保険を中心に展開しています。家政婦（夫）の紹介は、姉妹会社アーチのほうで行っています。紹介所のほうは利用者数が少しずつ落ちていきます。働く人の平均年齢は、紹介所のヘルパーを合わせると60代になります（2017年）。

生活支援サービスと併用していきたいと考えますので、若い共働き世代へ向けてのサービスへ若い年齢の働き手を紹介できるようにしたい、と思っています。若い人をさらに増やしてサービスの拡充をめざしています。

紹介事業の将来のあり方を考えていく

鳥居 「経堂ケアサービス」は介護保険からは撤退しました。介護保険をやめたとき、収入が10分の1になってしまいましたが、今は家政婦（夫）紹介事業に根づいたサービスを展開しています。

ただ、ヘルパーの資格をもっている家政婦をどうするか。そこで家事代行の仕事に特化していこう、と考えました。一般的にお客様には、家政婦（夫）紹介所と家事代行との区別がよくわかっていなくて一緒なんです。

安心して使っていただける家事代行業「いえピカ経堂」（4ページ参照）として、経済産業省の団体で全国家事代行サービス協会に入って、家事代行業に生き残



宝ケア（株）代表取締役社長
木村 宏之



（株）ケア・シーン 取締役
高梨 拓



りをかけた事業展開をしています。

渡邊 キャリアコネクトでの紹介所のほうはあまりやっていないのですが、いま紹介事業が苦しい時代の中で、家政婦（夫）紹介所を将来的にどう発展させていくかが私の課題だと考えています。

それには紹介所の魅力や良さを見つめ直していくこと。家政婦（夫）紹介所は有料職業紹介というイメージをアピールして、ハローワークに代わるようにしたいと思っています。

紹介所には長い歴史があって今があるわけですから、家政婦（夫）の今後の可能性を探るとき、たとえば利用の仕方を考える。届出制での手数料を上げていく。さらに重要なのは「家政士」資格を活用していくなどで、将来の展望が見えると考えます。

紹介所は家事代行や介護事業などの請負会社より人手がいないですから、請負や派遣に勝つには紹介業全体が信用を得ること。わかりにくい運用の仕方を明確化していくことで生き残りが可能だと思います。こうした新しいやり方を模索していくことが大切だと考えます。

私は家政婦（夫）と家事代行の違いを、家政婦（夫）は、長期的・継続的な利用が限定されずできる。お客様が直接雇用する。家事代行は、短時間・単発利用が可能、事業所との契約でお客様に派遣される、と考えています。

ホームページなどの活用での周知方法は

木村 ホームページは情報が変わったときに更新しています。情報を発信することは大切ですから。

紹介事業者を選ぶときにはどんな仕事やどんな活動をしているか、とホームページで探して見るでしょう。私自身、買い物をするときはフェイスブックなどではなく、ホームページを見るだけで買い物を完結してしまいます。ツイッターやフェイスブックなど SNS までは見ないですから、会社としてはまだ始める予定はありません。

渡邊 以前、求人はタウンページを見て仕事を探していたのですが、今はホームページを見て探してることが多いため、事業者は宣伝としてホームページを作ることが必要ではないかと思います。

ですが併用の場合の多くは、介護会社のホームページの中に紹介所がリンクされている状況にあり、紹介所を直接に探せないわけです。

こうした見せ方を逆転させて、紹介所を主役にしなければいけません。これからは紹介所でも、ホームページがないと信用されない時代がやってくるから。

鳥居 お客様が何か検索するときは、トップページだけを見て次に移りますから、1 ページ目にはつねに新しい情報が載せてあることが必要です。

そのため、自分たちで更新できるホームページを作ることが重要になります。フェイスブックでは、週に1回程度の更新が必要だと思っています。

高梨 時代に合わせたホームページを作っていかなければと思っています。

渡邊 まだ、施設紹介と一般家庭紹介とをごっちゃにして話される場合が多くあり、その違いがまだ理解されていません。

今は「職業安定法改正」での求人情報等の適正化によって、各紹介所は厚生労働省の「人材サービス総合サイト」にインターネットで情報提供することが義務づけられています。各紹介所でもホームページを作成していますが、家政婦（夫）自身が最新情報も勉強して理解し、職業意識を高めていってほしいと思っています。

日本民営は教育をおもな目的としてできた団体ですから、家政婦（夫）を教育する役割をも担っています。

そこで、私たちは日本民営の会員であることのメリットは何かと考えてみます。

日本民営に集約されてできることは何か、と。小さい紹介所同士でも連携しあえば、家政婦（夫）の紹介あっ旋もできる、なども考えられます。

日本民営の未来を見つめる座談会



(有) 経堂ケアサービス 取締役会長
鳥居 良太



(有) キャリアコネクト 代表取締役
渡邊 義弘



明日の日本民営を担う準会員たち

茂呂 将来的に SNS を活用できる時代がやってきて、IT で人材採用までできるようになったときに、はたして職業紹介という仕事は生き残っていけるのかと考えてしまいます。自分たちの子どもの世代はどうなるか、と。

求人や求職のマッチングを AI でするとしたら、職業紹介はいらなくなってしまうのでしょうか。しかし、紹介事業は人と人のかかわりが重要な仕事だから、「AI には負けられないな」と思っています。

では、私たち準会員は今後の日本民営をどうするかです。先輩たちががんばって続けてきた歴史なのだから、受け継いだ私たちががんばらなければ、と。これからもしっかり引き継いで、かつ新しくしていきたいと思っています。

木村 困ったことや悩み事を、こうして同業者で集まって聞けるのが日本民営の良さです。また、運営方法についても聞くことができるし、相談もできます。

家政婦（夫）の依頼があって自分のところで請けられないとき、日本民営で近くの仲間の紹介所を紹介できます。日頃の活動から、こうした横のつながりのできる団体であつたらいいと思います。そして、新しい情報をみ

んなで共有できることも重要な役割です。

高梨 マッチングだけなら AI が代わるかもしれないけど、家政婦（夫）の仕事をどこまで AI ができるかですが、間違いなく、人的サービスである介護や家事は仕事として残っていくと思います。家政婦（夫）の質を高めて家政士を活用して日本民営の質を高めていくことです。

鳥居 日本民営できちんとしたネットワークの構築をめざしたい。お客様からあの団体に仕事を頼めば「安心」というような……。そして「家政士に来てもらいたい」という、期待にそえる家政婦（夫）のレベルアップをめざすことが重要です。

おわりに

藤本 みんなで支え合うオアシス的な存在、何でも言える団体として成長してきたという歴史があります。

しかし、激しい時代の変化に応じて日本民営はどうするか。これからは、準会員が新しい考え方で日本民営を支えていくこと。いずれは世代交代して、準会員が中心になっていく。それが準会員制度を作った役割だと、私は思っています。次代を担う新しい考え方が出てくれば、日本民営も進化してくると期待しています。

GUIDE



快適な生活をサポートする

いえピカ経堂 (有)経堂ケアサービス
代表取締役 鳥居佐智子

仕事と子育ての両立が難しい……介護や家事に追われて自分の時間の余裕がない……もっと日常生活にゆとりが欲しい……、そんな方々に心のゆとりをプレゼント。

日常の雑務こそ丁寧に、お客様の日常生活がより充実したものになるように、安心、安定したサービス提供を目指しています。家政婦紹介と家事代行を形態にあわせて使い分けて活動していますが、もちろん、十分に仕組みの違いを説明する責任はあります。

強みは、家事も介護も担うことができること。いえピカでは、家事代行とくにお掃除が主です。スタッフ採用時、10 時間程度の座学と実技・実地研修をし指導しています。お客様のきれいになった、との笑顔に接し、スタッフ一同やりがいを感じています。

最近では、アパートやマンションのハウスクリーニングの仕事も受注するようになりました。お客様のさまざまなご要望に応えるように毎日毎日が勉強ですが、少しずつ人材も仕事の依頼も増えてきています。

家事代行は将来的に必要とされる仕事ですし、成長し拡大する事業だと考えます。創業 45 年の当社は、人と人のつながりを大事に地域のお役に立ちたいと思います。

CLIPPING



人材にかかわる私たちの事業は、可能性・発展性に富んでいます。さまざまなチャレンジがここにあります。

紹介所の新しい取り組み



WE ARE LIFE CREATOR
楽しみ、プライド、人生を創る仕事。
株式会社 ACA 代表取締役 板井仁志

2年前に会社名を改め、会社のイメージ刷新計画をスタートさせました。活気あるフレッシュな会社という印象をアピールしています。

ACAは、ALL CARE ARTISANSの略。「全てのケアの達人たち」の意味。もちろん、ホームページも力を入れてリニューアルしました。介護福祉のイメージを変えたい気持ちも……。高齢者の男女モデルはプロ、かっこいいおしゃれな高齢者です。

コンセプトは「心にゆとりをもって美しく暮らす」。ご利用者様のライフスタイルに合ったサービスを提供していきます。

若いスタッフを前面に若い人材を獲得したいと意図しています。ツイッター、フェイスブック、ブログで、スピード感のある情報発信を心がけるつもり。メルマガもスタート!! 期待してください(談)。



医療・福祉で働く人の転職サポート
ココメディ

株式会社仁済 代表取締役 依田 仁

看護師、介護福祉士、ケアマネジャーなど、医療・福祉の分野では人材が慢性的に不足していますので、人材紹介会社を利用して人材採用をした事業者様も多いかと思えます。

しかし、紹介会社のマッチングの仕方に不満や疑問を感じたことはないでしょうか。

電話やメールでの簡単な聞き取りしか行わない。求職者のニーズや経験、スキルの把握が不十分。求人企業側の業務内容の理解が浅い。それらが不満や疑問の原因だと思えます。

ココメディはそんなポイントを解消すべく、求職者・求人者双方が満足して納得ができるマッチング

を行うよう決意して、2017年7月に開設いたしました。

一人ひとりに丁寧な面談を行い、人事・看護・介護の現場経験があるスタッフを通じて、求職者が転職に際して何を大切にしているのか、求人者はどのような人材を求めているのかを双方にお伝えできるよう心がけて活動しております。

もちろん、転職後のフォローもしっかりやらせていただきます。

ココメディの想いが詰まったホームページ(www.cocomedi.com)をぜひ一度ご覧になってください。



暮らしをもっと心地よく、
もっと快適に!
COCOらいふ

株式会社日本介護センター
事業担当部長 山田京子

2013年に開始している家事代行サービスは、掃除や洗濯、調理など週1回、月2回と定期的にご利用するコース、季節の衣替えなど必要な時だけのスポットコースなど、ご高齢者や共働きのご家族様などに幅広く好評を得ています。

COCOらいふでは、家事研修室(写真参照)を常設しており、スタッフのレベルアップに欠かせません。

外部にも貸し出しており日本民営の皆様にもご活用いただいています。



TOPICS



日本民営看護家政連合会 ● ● ●

一般社団法人 日本民営看護家政連合会 【福祉対策部主催 秋の日帰り旅行】

2017年11月24日、晴れ渡った青空の下、都内の名所をバスと水上バスで巡りました。旧古河庭園ではバラが咲き誇り、吾妻橋から水上バスで浜離宮へ。ランチはラグジュアリーホテル「コンラッド東京」で創作フレンチ、楽しく和気藹々と舌鼓を打った後、銀座新名所「銀座シックス」などを散策。若洲公園では、夕日に映える東京湾ゲートブリッジを眺めて帰途につきました（参加者28名）。



- 右段から
①旧古河邸
②バラの開花状況
③浜離宮
④浜離宮の見事な松の木
⑤旧古河邸の前で集合写真
⑥ホテル「コンラッド東京」を背景に集合写真

【準会員対象の勉強会】

2017年度第2回目の準会員セミナーが11月15日、理事会の終了後、(株)日本介護センター研修室にて開催されました。講師に公益社団法人全国民営職業紹介事業協会の西本アドバイザーを招聘し、「職業紹介事業に関する制度改正について」ご講演いただきました。準会員及びオブザーバーとして理事、計24名の出席でした。



【教育部主催 家政士検定試験 試験前講習会の開催】

2017年度検定試験（11月18日・19日実施）前の講習会を9月3日に(株)日本介護センター研修室で、山田京子・(株)日本介護センター取締役事業部長を講師に迎えて行いました（受講者27名）。

【平成29年忘年会】

2017年12月20日、(株)日本介護センター研修室にて、月例の理事会終了後、開催（参加者27名）。

【平成30年新年会】

2018年2月24日、(株)日本介護センター研修室にて、月例の理事会の終了後、開催されました。



日本民営看護家政連合会 所属紹介所一覧

- | | | | | |
|--------------------------------|---|--|--|---|
| ・(株)アーチ福祉&サービス人材センター
(古賀 道) | 西東京人材センター
・(有)神奈川ケアサービス
・北島家政婦紹介所
・(有)キャリアコネクト
・(有)経堂ケアサービス家政婦紹介所
・(株)ケアメイト大岡山
・(株)コイワ介護家事サービス
・(有)高円寺ケアサービス | (方波見 正彦)
(須永 久美子)
(北島 クニ子)
(渡邊 義弘)
(鳥居 佐智子)
(徳永 洋子)
(鎌田 菊江)
(渡辺 和益) | ・(有)笹塚ケア・ニジュウイチ
・(有)佐賀看護婦家政婦紹介所
・(有)三和看護婦家政婦紹介所
・城西家政婦紹介所
・(有)城南ケアサービス
・(株)仁済
・(有)関看護婦家政婦紹介所
・(有)高野ケアサービス | (富田 正親)
(佐賀 美代子)
(米村 葵)
(白根 日出子)
(板井 和子)
(依田 明子)
(酒井 ひろみ)
(高野 マサ子) |
|--------------------------------|---|--|--|---|

【米村 葵・理事 叙勲（瑞宝単光章）受章祝賀会】

栄えある叙勲をお慶び申し上げます。

瑞宝単光章受賞 米村 葵 様
平成 29 年 11 月 7 日に皇居東明殿にて、天皇陛下に拝謁の栄を賜る。

米村 葵 様の叙勲を祝う会
平成 30 年 2 月 15 日



- ① 神奈川の仲間から花束贈呈
- ② 看家協会戸刈会長、河津事務局長はじめ役員の皆様
- ③ ご友人たちに囲まれて
- ④ ご友人のオペラ歌手の祝歌

関係・上部団体の活動 ● ● ●

【公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会】

68号で紹介した、定時社員総会（2017年6月15日 於：TKP ガーデンシティ品川）の記事中で、優良求職者として表彰された日本民営関係12名受賞者のうち、次の方の掲載がもれていました。看家協会長表彰 高橋尚子様（株）畑中ケアサービス おめでとうございます。お詫びして、改めて補足掲載させていただきます。



▲高橋尚子様



2018年2月15日、明治記念館「鳳凰の間」にて、日本民営有志「米村葵様の叙勲を祝う会」主催の祝賀会が開かれました。

（公社）日本看護家政紹介事業協会・戸刈利和会長様をはじめ、各所属団体会長から祝辞が述べられました（出席者73名）。



▲米村ご夫妻



▲藤本理事長 祝辞

【株式会社日本介護センター】

2018年1月28日、臨時株主総会及び平成29年度上半期株主業績説明会が行われました。

【公益社団法人 日本看護家政職業事業協会 東京ブロック協議会】

2018年2月23日 上野東天紅にて、トップセミナーが開催されました。

- ・宝看護婦家政婦紹介所 (木村 たま子)
- ・有茅ヶ崎ケアサービス (岩崎 正子)
- ・株日本介護センター (藤本 里海)
- ・野沢サービス家政婦紹介所 (肥後 サダコ)
- ・畑中ケアサービス (畑中 公子)
- ・有八王子メディカルサービス職業紹介事業部 (秋好 順子)
- ・有美徳介護サービス (杉本 京子)

- ・平賀家政婦（夫）紹介所 (平賀 せつ)
- ・株福住家政婦紹介所 (野口 千栄)
- ・有府中ケアマネジメント (白石 知恵子)
- ・有福生ふれあいの友 福生家政 婦紹介所 (濱尾 憲一)
- ・有ヘルパーサービス和知 (和知 祥子)
- ・みゆき看護婦家政婦紹介所 (晝間 みゆき)
- ・株モチキ家政婦紹介所 (茂木 芳枝)

- ・株やさしい手 大橋サービス (香取 真恵子)
 - ・よふき看護婦家政婦紹介所 (和田 美成子)
- (50音順)





Information ★ インフォメーション

★ 迷走「働き方改革を推進するための関係法律案」

2017年1月開始の第193回通常国会で継続審議になっていた「労働基準法の一部を改正する法律案」（長時間労働抑制策・年次有給休暇取得促進策等、II 多様で柔軟な働き方の実現などの2本柱）は、廃案になりました。

しかし、2018年の第196通常国会を、安倍総理は「働き方改革国会」と名づけて、1月22日「『働き方改革』を断行する。戦後の労働基準法制定以来70年ぶりの大改革である」との所信表明を発表、今国会での成立をめざしたいとの方針でしたが、さまざまな難題が生じたため、国会はいまだ停滞していて、同法案の審議は長期化しそうな気配です。

この「働き方改革を推進するための関係法律案」（略称「働き方改革関連法案＝働き方改革」）は、少子高齢社会において働き手が減る中で、女性や高齢者、非正規で働く人を働きやすくすることが狙いで、労働時間規制強化の他、高収入の一部専門職を労働時間規制から外す「高度プロフェッショナル制度の創設」「同一賃金同一労働の導入」などや規制緩和を含めた8本の労働法規の改正を一本化して提案したものでした。しかし、「裁量労働制の拡大」にかかわる部分全面削除されたため、7本の法案になる見通しです。

★ 2018年度は診療報酬と介護報酬が6年に1度の同時改定が行われた

診療報酬と介護報酬について、6年に1度の同時改定が行われて、2018年4月1日から次のように、それぞれの値段が変わりました。

- ①「介護報酬」 + 0.54%
- ②「診療報酬本体」 + 0.55%
- 【各科改定率】 医科 + 0.63%
- 歯科 + 0.69%
- 調剤 + 0.19%

「薬価 等」

- ・薬 価 ▲ 1.65%
- （実勢価等改定うち、実勢価等改定 ▲ 1.36%、薬価制度の抜本改革薬価制度の抜本改革 ▲ 0.29%）
- ・材料価格 ▲ 0.09%

「障害福祉サービス等報酬」 + 0.47%

その他に、「介護人材の処遇改善」も行われて、経験などに応じて昇給する仕組みが新設されて月額賃金3万7000円相当に、従来型では介護福祉士資格をもつ介護職の平均賃金が月額1万円相当に、といった処遇改善が行われました。



ワレコラム よよ木

題字デザインは茂木真理さん

私は、最近老いを感じる事が多く、周りを見渡すと、私より歳上の方が元気なのにと落ち込んでしまう。

根気が無く、すぐ疲れたと口に出して言うてしまうのです。

四年前に定年退職した夫が事務方の仕事を手伝ってくれているので、安心して任せて楽をしているからか、会社に出勤する回数も減り、『まさに糸の切れた風状態』、せめて美味しいと食べてくれる夫のために夕飯作りに専念し、愛犬『宇宙』君と戯れ、一緒にお昼寝と結構なご身分だ。

ここで耳にした『熟年者のあいうえお』をご紹介します。

㊦：会いたい人に会う。㊧：行きたい所へ行く。㊨：嬉しい事をする。㊩：人も物も選ばせてもらう。㊪：美味しいものを食べる。なる程、今の私の心情そのままである。

我国の『健康寿命』（健康上の問題が無い状態で日常生活を送れる期間）と平均寿命との間には男性で約9年、女性で約13年の差があると言われている。

男性の平均寿命が81歳とすれば男性は72歳、女性の平均寿

命が87歳とすれば女性は74歳となる。

まだまだ元気で、旅行をしたり美味しい物を食べ、人生を楽しむみたいと思っていたのに不安になるデータ。

七年前も膜下出血を経験し、夫は脊柱管狭窄症と各々患った。幸い制限された生活をしていないものの、なんと残された人生は、かようにも短いのだなあと現実を実感してしまう。

あと14年は生きていないと金婚式も迎えられない。

夫の定年直後はいつも一緒に、『亭主在宅症候群』に陥り、よく口喧嘩をし、24時間一緒だと最悪だと思ったもの。

今は自然体、お互い寄りあい、愛おしく、『ありがとう』や『ごめんなさい』の会話をし合い、ストレスを溜めず、熟年者あいうえおをクリアしながら生きたいと懇願している私が、そこに居る。親との生活より永く、老いの道連れのパートナーとの生活、金婚式を迎えられる夫婦の仲間入りを目指し、沢山の嬉しい事、思い出を増やして終活を出来ればと思っています。

（三崎 孝子）

一般社団法人 日本民営看護家政連合会

理事長 藤本 里海
副理事長 白根 日出子
副理事長 香取 真恵子
副理事長 依田 明子

日本民営55周年記念号 2018年6月発行（年2回）

発行／一般社団法人 日本民営看護家政連合会
〒151-0053 渋谷区代々木1-30-6 代々木コーアイビル2F
TEL03-3374-5691
制作協力／株式会社ミズ総合企画

頒価200円